

学校教育目標：学びいっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱいの「三坂地っ子」の育成

あっという間に美しい桜の季節が通り過ぎ、子供達が楽しみにしていたゴールデンウィークも終わってしまいました。

今月1日には、コロナの影響により延期されていた広地区の成人式が開催され、私も参加させていただきました。例年とは違った時期の開催ではありましたが、彩り豊かな晴れ着に身を包んだ新成人の皆さんの顔は、やはり嬉しそうであり、誇らしげであり、希望に満ちあふれているように感じました。ここまで、慈しみ、愛情をもって育ててこられた家族や地域の皆さまの思いを想像いたしますと、私も、胸に迫るものがありました。

コロナ禍で、何をするにも、延期、縮小、中止…と制限をかけられてしまう子供達。

学校も、なかなかコロナ前のような学校生活に戻ることはかないませんが、少しずつでも、できることに取り組んでいきたいと考えます。

これからの時代を生きていく目の前の子供達が、よりたくましくそしてより豊かに未来を切り拓いていくことができるよう、学びを止めることなく、学校ができることは何か、教職員が一丸となり知恵を出し合って、これからも進んでまいります。

身に付けるということ

4月に、1年生と3年生を対象に、交通安全教室（正しい道路の歩き方や自転車の乗り方等）を実施しました。広警察署、交通安全協会、交通安全推進委員の皆様方のご協力をいただきました。暑い中、本当にありがとうございました。

子供達にとって、当たり前前（今）のことが当たり前前（今）にできることは、生きていく上でとても大切なことであると考えています。当たり前前（今）のことが当たり前前（今）にできるということ、それは、正しい行動や態度が身に付くということでもあります。

いざという時、人は、無意識にいつもやっているとおりの行動をとってしまうものです。

交通ルールを守ること、安全に道路を歩いたり自転車に乗れたりすることを身に付けておくと、いざという時に、自分の身を守ることができるでしょう。身に付くには、まだまだ時間がかかります。交通安全教室のような行事を一つの節目とし、交通ルールを守ることの大切さを繰り返し繰り返し教えていきます。

地域でも、三坂地っ子を温かく見守っていただきますようお願いいたします。



4月23日の土曜参観日につきまして、コロナの感染により1クラスのみ学級閉鎖をせざるを得ない状況となりましたが、皆様のご理解、ご協力により開催することができました。分散参観、人数制限、健康観察カードの提出等多くの感染対策に協力していただきましたこと、心より感謝し、お礼申し上げます。今後も、できる限りの感染対策をとりながら、教育活動を進めてまいります。ありがとうございました。